

1. 教育課程の編成

(教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

・教育課程編成委員会において審議された企業等からの要請その他の情報・意見を十分に活かし、実践的かつ専門的な職業教育を実施するにふさわしい教育課程の編成に努める。特に関連団体である愛知県柔道整復師会や開業されている柔道整復師からの意見を中心に職業教育にマッチングした教育課程となるよう改善を進めていく。

(教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成28年9月1日現在

名前	所属
森川 伸治	公益社団法人 愛知県柔道整復師会 会長
長谷川 貴一	公益社団法人 愛知県柔道整復師会 副会長
杉浦 光幸	杉うら・接骨院 院長
竹中 敬一郎	株式会社 健生カルティベート
米田 忠正	事務局 学校法人 米田学園 米田柔整専門学校
米田 實	事務局 学校法人 米田学園 米田柔整専門学校
岩間 よしゑ	事務局 学校法人 米田学園 米田柔整専門学校
船戸 嘉忠	事務局 学校法人 米田学園 米田柔整専門学校
島 大輔	事務局 学校法人 米田学園 米田柔整専門学校
片桐 幸秀	事務局 学校法人 米田学園 米田柔整専門学校

(開催日)

第1回 平成26年10月1日 13:40～14:10	第5回 平成28年8月30日 14:00～14:30
第2回 平成27年1月28日 13:30～14:30	第6回 平成29年1月頃 予定
第3回 平成27年7月8日 14:10～14:30	
第4回 平成27年8月25日 14:00～14:30	

2. 主な実習・演習等

(実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

校外実習では地域に根ざした医療施設であって、最新の画像診断機器(MRI、CT等)を利用した画像観察、リハビリ室内の理学療法・評価や固定の確認、電子カルテのしくみや電子媒体の保存方法について電子カルテを用いたチーム医療の考え方を学ぶのに最適な施設を選定している。

校内実習では日々進歩する医療に対応するため、医療の最前線で活躍している臨床経験が豊富な柔道整復師で、厚生労働大臣の指定した教員講習会を修了した者を講師に選定している。また、校内の実習施設や設備等を活用した指導ができ、校内の実習の実施にあたり、派遣された講師による指導から学修成果の評価を行うなどの体制をとることが可能な企業を選定している。

科目名	科目概要	連携企業等
柔道整復実技	柔道整復実技見学実習(可動域計測の実施)	医療法人米田病院
柔道整復実技	①上肢の包帯法 ②手関節を含めた固定法 ③鎖骨骨折に対する固定法 ④足関節の絆創膏固定法 ⑤転位のある手舟状骨骨折の修復操作、およびギプス固定法 ⑥鎖骨骨折に対する応急処置について	①長田接骨院 ②ヨコスカ接骨院 ③ののべほねつぎ ④コンドウ接骨院 ⑤野田接骨院 ⑥中山接骨院 布目接骨院

3. 教員の研修等

(教員の研修等の基本方針)

・教員の資質の向上を図る為、学会及び業界団体を中心とする研修会、勉強会に参加し、専門知識・技術の修得に努める。研修を受講するにあたっては、本校の基本理念を十分に認識し、業務遂行に必要な知識の向上、技能を習得させ能力の向上を図るものとする。それにより、優れた創造力と合理的判断力、併せて旺盛な実行力を涵養し、積極的な指導力を有する教職員を養成する。教員研修等に係る諸規程に定めるように研修は年間スケジュールに組み込み、計画的に行われるように準備する。

4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成28年9月1日現在

名前	所属
森川 伸治	公益社団法人 愛知県柔道整復師会 会長
杉浦 光幸	杉うら・接骨院 院長
加納 功詞	加納接骨院 院長
森 虹輝	医療法人 米田病院 リハビリテーション科クリニックチーフ

(学校関係者評価結果の公表方法)

ホームページ URL:<http://www.yoneda.ac.jp>

5. 情報提供

(情報提供の方法)

ホームページ URL:<http://www.yoneda.ac.jp>